

# 戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月15日	作成者名	浜野 康彦	評価者名	大熊 傑
-----	-------------	------	-------	------	------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	中心となる課	都市整備部・土地区画整理事務所
分野	02 市街地整備	関係課	
施策	50 新曽第一、第二地区の土地区画整理		
施策の目的	都市基盤整備に併せて秩序あるまち並みと計画的な土地利用の推進により、安全で快適な住環境を創出します。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	調査設計費（新曽第一地区）
取り組み②	建築物等補償事業費（新曽第一地区）
取り組み③	宅地整備事業（新曽第一地区）
取り組み④	調査設計費（新曽第二地区）
取り組み⑤	建築物等補償事業費（新曽第二地区）
その他の取り組み	宅地整備事業（新曽第二地区）
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	H31	H32
新曽第一地区 使用収益開始面積割合	全体宅地面積に対して仮換地が法的に使用することができる面積比	%	93	75.2	75.5	77.8			
新曽第二地区 使用収益開始面積割合	全体宅地面積に対して仮換地が法的に使用することができる面積比	%	28	19.2	20.7	22.7			
その他施策の取組事項に係る成果	新曽第一地区においては使用収益率が77.8%となり、都市基盤の輪郭が整ってきている。また、新曽第二地区は河川整備用地を確保するための地権者移転を重点的に進め、使用収益率が22.7%となった。								

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	新曽第一地区の事業進捗は、平成29年度末時点で使用収益率が77.8%となった。今後も事業の早期完了を目指し、交渉が難航する地権者の対応を積極的に進めたい。その他、厳しい財政状況下における財源確保も重要な課題となっている。 新曽第二地区の使用収益率は22.7%であり、事業計画に基づき着実な事業推進を図りたい。また、上戸田川整備に関連する地権者の事業協力を得る必要がある。	対応策	新曽第一地区は、次年度以降の財源の一部として国庫補助金である社会資本整備総合交付金の確保に努めると共に、課題となっている地権者との交渉についても、優先順位を鑑み継続して行う。 新曽第二地区は、上戸田川整備事業に関連し、河川管理者からの負担金を有効活用しながら、社会資本整備総合交付金についても適正に要望し、財源の確保を図っていく。
----	--	-----	--

## ○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	新曽第一地区は、鋭意事業進捗を図っているものの、進捗は若干遅れ気味である。移転困難な地権者にも粘り強く交渉し、早期の事業完了を目指す。 新曽第二地区は、事業計画に基づき目標達成に向け着実に事業進捗している。今後も上戸田川整備の用地確保に努めていく。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	現行組織体制の中、業務分担を整理・見直し、効率的かつ効果的な業務を遂行していく。 また、新曽第一地区は事業の早期完了を、新曽第二地区は事業の着実な推進を念頭に、事業計画に基づきスケジュール・資金計画を勘案し、選択と集中を図り事業実施していく。
→		

## (評価者コメント)

新曽第一・第二土地区画整理事業は、第4次総合振興計画の将来都市像を実現するための重要な事業である。市としても最大規模の政策事業であり、その成果は将来の世代に渡っても享受できるまちづくりの基盤整備であるため、引き続き事業完了に向けて事業を推進していく必要がある。
--

# 戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月15日	作成者名	浜野 康彦	評価者名	大熊 傑
-----	-------------	------	-------	------	------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			H 31 予 算 額	事業費  うち 一般財源			
		事業コード		事業区分		H29決算額		H30予算額		評価結果				事業の方向性			実施計画候補	施策内優先度	コメント
						事業費	うち一般財源	事業費	うち一般財源	施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
		事業内容		H 31 計 画 額	事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性	事業の方向性	実施計画候補	施策内優先度	コメント					
01 新曽第一土地区画整理事業 (土地区画整理事務所)																			
	01	新曽第一土地区画整理事業		任意	18,460										複数年契約により、事業費削減の検討を行う。	0			
		01	08		04	04	01	01	24,923	1	A	A	B	B		1	C		
		事業地内を定期的に除草し環境整備していく施行者管理地			26,194													0	
					17,194														
					10,346														
02 新曽第二土地区画整理事業 (土地区画整理事務所)																			
	01	新曽第二土地区画整理事業		任意	7,813										複数年契約により、事業費削減の検討を行う。	0			
		01	08		04	04	02	01	11,938	1	A	A	B	B		1	B		
		事業地内を定期的に除草し環境整備していく施行者管理地			13,479													0	
					13,429														
					2,069														
03 新曽第一土地区画整理事業特別会計繰出金 (土地区画整理事務所)																			
	01	新曽第一土地区画整理事業特別会計繰出金		任意	956,493										予	0			
		01	08		04	03	01	1,021,592	-	-	-	-	-	-		-			
		※予算編成用シート(指標等未設定)			1,021,592													0	
					3,449														
04 新曽第二土地区画整理事業特別会計繰出金 (土地区画整理事務所)																			
	01	新曽第二土地区画整理事業特別会計繰出金		任意	106,009										予	0			
		01	08		04	04	01	202,832	-	-	-	-	-	-		-			
		事業地内を定期的に除草し環境整備していく施行者管理地			816,794													0	
		※予算編成用シート(指標等未設定)			816,794														
					690														
計 (千円)					事業費	1,088,775	H29決算額	789,411	H30予算額	1,878,059	H31計画額	0	H31予算額						
					うち一般財源	1,073,463		780,361		1,869,009		0							

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
 7 平成31年度で終了    8 平成30年度で終了    9 平成29年度で終了



# 戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月15日	作成者名	浜野 康彦	評価者名	大熊 傑
-----	-------------	------	-------	------	------

## 5. 事務事業の検討 【特別会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			H 31 予 算 額	事業費  うち 一般財源			
		事業コード		H29決算額		H30予算額		評価結果				事業の方向性	実施計画候補	施策内優先度			コメント		
		事業内容		事業区分	事業費	うち一般財源	人件費	事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準							事業手法	受益・負担の公平性
01		宅地整備事業 (土地区画整理事務所)		240,905		158,299									0				
01		12   03   01   03   01   01		564,837		490,682		1   O   A   A   B   B				1   O   A			0				
		新曽第一区画整理事業区域91.2ha内の道路築造等を実施す		18,622															
01		調整池維持管理事業 (土地区画整理事務所)		17,517		11,804									0				
01		12   03   01   03   02   01		11,138		11,138		1   B   B   B   B				1   B			0				
		調整池の維持管理		2,759								複数年契約により、事業費削減の検討を行う。							
01		長期債元金 (土地区画整理事務所)		136,590		129,096						予			0				
01		12   04   01   01   01   01		147,620		147,620		-				-			0				
		※予算編成用シート(指標等未設定)		2,069															
01		長期債利子 (土地区画整理事務所)		3,899		3,161						予			0				
01		12   04   01   02   01   01		3,091		3,091		-				-			0				
		※予算編成用シート(指標等未設定)		2,069															
01		予備費 (土地区画整理事務所)		0		300						予			0				
01		12   05   01   01   01   01		300		300		-				-			0				
		※予算編成用シート(指標等未設定)		0															
00		保留地処分事業 (土地区画整理事務所)		0		0						5			0				
00		12   xx   xx   xx   98   00		0		0		-				5			0				
		一般保留地の売却(一般保留地処分の流れ:鑑定評価、看		0		0													
				0															
01		新曽第二土地区画整理審議会費 (土地区画整理事務所)		215		362						義			0				
01		15   01   01   01   01   01		401		401		1   B   A   B   B				1   義			0				
		審議会の開催、諮問・答申		1,724															
01		一般管理費 (土地区画整理事務所)		634		2,122						予			0				
01		15   02   01   01   01   01		2,588		2,588		-				-			0				
		※予算編成用シート(指標等未設定)		1,379															



